

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：八幡市

プロジェクト名	人がつどい、活力あふれるまちづくりプロジェクト		実施期間	平成23年度～ 平成24年度	テーマ	地域産業の育成	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	活力ある自立したまちづくりを進めるため、工業、商業、農業、観光等の産業を活気づけることが必要。 淀川三川合流、石清水八幡宮、流れ橋といった、観光資源のPRが必ずしも十分ではなく、観光、産業の発展に課題を残している。 農業の持続的な発展を図るため、生産者と消費者のニーズを把握し、農業の担い手の育成と食の安全確保などの取り組みが必要である。							
プロジェクトの目的及び概要	淀川三川合流、石清水八幡宮、流れ橋等の観光資源に恵まれた本市の観光地をPRすることで、地域の産業振興と活気あるまちづくりを推し進める。 安全、安心な農産物の生産拡大に寄与するとともに、直売所の設置により新たな地域交流の場を提供し、活気あるまちづくりを推進する。							
	総事業費（千円）	142,653	本年度事業費（千円）	51,173	交付金額（千円）	12,560		
プロジェクトを構成する事業の平成23年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	観光案内板新設	交付対象事業	松花堂、石清水八幡宮に観光案内看板を設置			昭乗広場 19.4㎡ 石清水八幡宮 6.0㎡		
	やわた流れ橋交流プラザ施設改修	交付対象事業	畳替え、エアコン交換、別棟宿泊者用洗面所新設等			やわた流れ橋交流プラザ色彩館研修棟		
	淀川三川景観確保事業	交付対象事業	景観確保を目的とした、男山展望台の周辺竹林の整備			男山展望台からの淀川三川景観確保		
	八幡市駅前施設改修事業	交付対象事業	八幡市の玄関口である、八幡市駅前の観光案内所、トイレ等の施設改修			観光案内所（56.05㎡）・公衆トイレ（44.45㎡）改修工事（前払金）		
	コミュニティバス運行事業	関連事業	コミュニティバス運行委託 2台 日20便			29人乗ノンステップバス2台、1日20便運行、乗車人員77,673人		
住民 協働 事業	農業用倉庫整備事業助成	交付対象事業	出荷場兼倉庫新築工事補助金			八幡戸津北小路地内 76.5㎡		
	農産物直売所計画書策定	交付対象事業	農産物直売所の整備方針と立地候補の選定、分析、現地調査等			整備方針の策定と立地候補エリアの選定 計画書発行部数 200部		
	背割堤七夕まつり	関連事業	少子高齢化の進行や市民の地域意識の希薄化などコミュニティ活動を取り巻く環境には厳しい側面も見られるが、東日本大震災の発生を契機にコミュニティの重要性が改めて認識される。			23年8月5～7日 来場者数 2,200人		
住民が 取り組む 事業								
成果 指標	成果指標の目標数値	コミュニティバス乗車人員 76,793人（22年度）→ 増加			成果指標の実績値 （23年度）	乗車人員 77,673人		
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	平成23年度に新型車両（20人→29人乗者可能ノンステップバス）を導入した。				
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）			（時期）		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：八幡市

<p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p>	<p>淀川三川合流、石清水八幡宮、流れ橋という観光資源に恵まれた本市の観光地をPRすることで、地域の産業振興と活気あるまちづくりを推し進めた。 全国的にも珍しい淀川三川合流域において、NPO法人等とともに七夕まつりを開催し、淀川三川合流部の雄大な自然を味わう場づくりや近隣地域も含めた人の交流を図った。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>	
<p>本プロジェクトに 対する自己評価</p>	<p>関連事業との連携効果</p>	<p>関連事業のコミュニティバス運行事業は、文化センターに来客する方が直接やわた流れ橋交流プラザ施設に行くための貴重な交通手段となっている。</p>
	<p>府と市町村等との連携に資する成果</p>	<p>背割堤七夕まつりは、全国的にも珍しい淀川三川合流域において、七夕まつり等ふれあい交流実行委員会を中心に国や京都府及び他市町村と共同で開催し、淀川三川の啓発や他府県の来客を図れた。</p>
	<p>住民の自治意識を高める成果</p>	
	<p>リーディング・モデル成果</p>	
	<p>広域的波及成果</p>	<p>八幡市駅前施設改修事業は、本市北部の広域的な交流拠点として、ターミナル機能、防災空間をもちあわせた駅北地区の整備を24年度も引き続き進めていく。サイクリングロード利用者（木津川上流から桂川上流の京都嵐山まで全長50キロメートル。八幡は中間地点にあたる。）の休憩場所としての整備も進めていく。</p>
	<p>行財政改革に資する成果</p>	
	<p>その他の成果</p>	

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。